

4日 木曜

ヨブ記



- 18:1 そこでシュアハ人ビルダデが
答えて言った。
- 18:2 いつ、あなたがたは
その話にけりをつけるのか。
まず悟れ。それから私たちは語り合おう。
- 18:3 なぜ、私たちは
獣のようにみなされるのか。
なぜ、あなたがたの目には
汚れて見えるのか。
- 18:4 怒って自分自身を引き裂く者よ。
あなたのために地が見捨てられようか。
岩がその所から移されようか。
- 18:5 悪者どもの光は消え、
その火の炎も輝かない。
- 18:6 彼の天幕のうちでは、光は暗くなり、
彼を照らすともしびも消える。
- 18:7 彼の力強い歩みはせばめられ、
おのれのはかりごとが彼を投げ倒す。
- 18:8 彼は自分の足で網にかかる。
落とし穴の上を歩むからだ。
- 18:9 わなは彼のかかとを捕え、
しかけ網は彼をつかまえる。
- 18:10 地には彼のための輪縄が、
その通り道には
彼のためのわなが隠されている。
- 18:11 恐怖が回りから彼を脅かし、
彼の足を追い立てる。
- 18:12 彼の精力は飢え、
わざわざが
彼をつまづかせようとしている。
- 18:13 彼の皮膚を食らおうとしている。
死の初子が彼のからだを

- 食らおうとしている。
- 18:14 彼はその抛り頼む天幕から
引き抜かれ、
恐怖の王のもとへ追いやられる。
- 18:15 彼の天幕には、
彼のものではない者が住み、
硫黄が彼の住まいの上に
まき散らされる。
- 18:16 下ではその根が枯れ、
上ではその枝がしなびる。
- 18:17 彼についての記憶は地から消えうせ、
彼の名はちまたから消える。
- 18:18 彼は光からやみに追いやられ、
世から追い出される。
- 18:19 彼には自分の民の中に
親類縁者がなくなり、
その住みかには
ひとりの生存者もなくなる。
- 18:20 西に住む者は彼の日について驚き、
東に住む者は恐怖に取りつかれる。
- 18:21 不正をする者の住みかは、
まことに、このようであり、
これが神を知らない者の住まいである。

ヨブに同情していた友人たちでしたが、苦しみはヨブの罪が原因だと主張するので、ヨブはそれには反論しますが、そのやりとりはやがて互いの非難合戦になってしまいます。

ビルダデは自論を主張してヨブを非難するために、様々な「悪者ども」の例を並べますが、後には神様からその動機をさばかれることとなります。あくまでも愛と謙遜を動機としましょう。

①神のみこころは？（信仰のあり方、希望の約束、愛の満たしなど）

②どんな思いになりましたか？（感情や願いなど）

③生き方にどう適用しますか？（あなたのどの部分を主は扱おうとしておられますか）

④この世にあつて何を実践しますか？

